

令和5年度 地域活動栄養士研修事業実施要項(案)  
～「大規模災害・日常の防災を考える栄養士研修会」～

1. 趣旨

東日本大震災および熊本地震災害を機に、集中豪雨や台風被害等も含む大規模災害時における管理栄養士・栄養士が行う栄養・食生活支援活動は、より重要性を増している。

災害は突然発生するものであることから、栄養士・管理栄養士として、平常時から各職場、地域、家庭において、食・栄養の専門職として災害発生後に起こるあらゆる状況に迅速かつ適切な対応ができるよう備えておく必要がある。

今回は、熊本地震の事例をご教示いただくことで、専門職のスキルアップと行政と連携した対応の重要性を理解する。

2. 期日:令和5年11月3日(金)09:30～17:00(受付 9:00～)

3. 場所:沖縄県総合福祉センター(501号室)

〒903-0804 那覇市首里石嶺町4丁目373-1

4. 参加者:現地60名、リモート60名

5. 対象:栄養士・管理栄養士の資格を有する者

\*保健所・市町村の行政栄養士は積極的にご参加お願いいたします

6. 実施機関:沖縄県保健医療部健康長寿課及び公益社団法人 沖縄県栄養士会

7. 研修内容

09:00～ 受付(リモート参加者入室)

09:20～ 会長挨拶

09:30～10:30 講義1 沖縄県の気象と災害について(仮)

講師:気象予報士・防災士 佐藤紗代子 先生

10:40～11:40 講義2 災害時における乳幼児の注意点と日常の防災(仮)

講師:日本赤十字社 沖縄県支部 井上稔之 先生

11:40～12:30 昼食・休憩(昼食は各自ご持参ください)

12:30～14:30 講義3 災害時における在宅介護・在宅看護の現状や防災(仮)

講師:防災士・社会福祉士 稲垣暁 先生

14:40～16:40 講義4 熊本地震における栄養士の活動と連携(仮)

講師:熊本県栄養士会副会長・JDA-DATリーダー 田中裕子 先生

8. 参加費:無料

9. 申し込み方法:申し込み締め切り日 **10月25日(水)**

別紙のQRコードもしくは参加申し込み用紙よりお申込み下さい。

お問合せ:公益社団法人沖縄県栄養士会 事務局

〒901-1105 沖縄県南風原町新川 272-19

TEL 098-888-5311 FAX 098-888-5312